

令和4年小樽市議会第1回臨時会

市長提案説明

令和4年第1回臨時会の開会に当たり、ただ今上程されました議案第1号一般会計補正予算につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

本議案につきましては、国の令和3年度補正予算が令和3年12月20日に成立したことを受け、令和3年12月10日現在、本市に住民登録があり、世帯員全員の令和3年度住民税が非課税である世帯や、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年1月以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった世帯を対象に、一世帯当たり10万円を給付する「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費」を計上いたしました。

この事業につきましては、年度内に事業が完了しない見込みであることから、所要の経費を繰越明許費として計上いたしました。

また、国が求める新型コロナウイルスワクチンの3回目接種の前倒しに伴い、集団接種の実施や、対象者への接種券の送付等のほか、医療機関への接種委託を行うため、「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費」、「新型コロナウイルスワクチン接種事業費」をそれぞれ増額いたしました。

債務負担行為につきましては、発熱者の受診・相談体制を維持するため、24時間対応の発熱者相談センターを設置する「受診・相談センター設置事業費」を計上いたしました。

これらに対する財源といたしましては、国庫支出金を計上いたしました。

以上の結果、一般会計における補正額は、歳入歳出ともに29億8,241万5,000円の増となり、財政規模は675億3,528万9,000円となりました。

以上、概括的に説明申し上げますが、何とぞ原案どおり御可決賜りますようお願い申し上げます。